

2018年8月吉日

専門学校卒業生を対象とした、全国調査結果のご報告 9割以上が「学んだことを生かせる」就職先に 8割が「成長実感」を持って卒業

一般社団法人大阪府専修学校各種学校連合会（大阪市都島区／理事長 清水尚道）は、株式会社応用社会心理学研究所との共同企画のもと、2018年3月の専門学校卒業生（調査時点では予定者）を対象に『全国専門学校共同卒業生調査』を実施しました。

来る2019年4月に実践的な職業教育を行う新しい高等教育機関として「専門職大学／専門職短期大学」がスタートするなど専門職業教育の充実が求められ、専門学校においてもさらなる質の保証・向上が求められています。こうした中、「『職業実践専門課程』の実態等に関する調査研究」報告書（H28年度 文部科学省）によれば、専門学校全体の魅力を明らかにするための実態研究の必要性が示唆されています。専門学校は高等学校卒業生（過年度含む）の約2割の進学先としてその役割を担ってきたにも関わらず、その教育評価の実態については十分に明らかになっていないとは言えません。

全国専門学校共同調査は、専門学校卒業生を対象とし、全国共通指標によって専門学校の教育評価を明らかにする調査として企画されました。専門学校の“価値”にフォーカスし、学生視点での専門学校の教育評価を測定する取り組みであり、今後の専門学校教育のさらなる質の向上や魅力の発信、より良い学校運営の実現に資するエビデンスを収集するとともに、その結果を広く社会に発信していくことを目的にしています。ここに調査結果の一部をご紹介します。

<調査結果のポイント>

1) 卒業後、就職者の9割以上が「学んだことを生かせる」就職先に決定。

- ・卒業後就職する人のうち92%が「学んだことを生かせる分野」に就職が決定。

2) 8割近くが「専門学校に入学したことによって成長できた」。

- ・「専門学校に入って成長できた」と回答した比率は77%であり、約8割が専門学校での学びによって自分が成長できたと感じられている。

3) 「専門知識や技術」のみならず、 「職業人としての意識や考え方」など、職業意識が身についている。

- ・「専門知識や技術」が身についたと回答した比率は85%と最も高く、次いで「職業人としての姿勢や考え方」も74%と高くなっている。専門の知識やスキルのみならず、社会人として活躍するうえで必要な意識面でも成長を実感している人が多い。

4) 7割以上が「先生は教育・指導に熱意を持っていた」と評価。

- ・「先生は教育・指導に熱意を持っていた」という項目について、「非常にそう思う」「ややそう思う」を合わせると73%。

5) 8割近くが「総合的に評価して良い学校だった」、 7割以上が「他の人にもこの学校を勧めたい」と母校を高く評価。

- ・卒業した専門学校に対して「総合的に評価して、良い学校だ」と回答した比率は77%。
また、「この分野に興味を持つ人がいれば、卒業校を勧めたい」との回答も73%に上り、母校に対する満足度やロイヤルティの高さがうかがえる。

※『全国専門学校共同卒業生調査』では108項目について詳細な調査を行っており、本資料ではその一部を紹介しています。
本資料はWEBサイトでも公開しています。⇒ <http://daisenkaku.or.jp>

■■ 調査概要 ■■

- 企画名 : 専各連合会特別企画『2018年 全国専門学校共同卒業生調査』
企画 : 一般社団法人大阪府専修学校各種学校連合会／株式会社応用社会心理学研究所
調査期間 : 2017年12月～2018年3月
調査対象者 : 2018年3月の全国の専門学校卒業予定者 3,004人（うち有効回答者数 2,848人）
全国の専門学校 34校
調査方法 : 調査は無記名で実施し、各学校にて授業や試験時などを利用して調査票（アンケート用紙）を
その場で配布・回収

参画校全体データの抽出方法：

できるだけ専門学校卒業生全体の傾向を正確に把握できるように以下①～③のデータ処理を行った結果、抽出された2,649名を分析対象としています。

- ①回答精度が低いなど、分析に適さないサンプルを除去
- ②各学校から200サンプルを上限にランダムに抽出し、規模の大きい学校の偏りを是正
- ③「平成29年度学校基本調査」（文部科学省）の分野別卒業生比率に合わせてサンプルに重みづけ（ウェイトバック集計）を行い、分野の偏りを是正

調査項目 : 以下108項目

- ・卒業生の属性（性別、学生時代の居住形態、所属コースなど）
- ・学校ロイヤルティ（総合評価、理念浸透など）
- ・充実・満足度（学生生活、教育内容、進路について）
- ・教育内容の評価（環境、教育・教育成果、先生・職員、就職支援など）
- ・学生生活満足について（学生生活の感想、周りの雰囲気、生活環境・過ごし方など）
- ・身についたと思うこと（専門分野の知識や技術、マナーやルール、姿勢など）
- ・職業意識（就労意欲、仕事に対する態度、キャリアビューなど）

◆ 『全国専門学校共同卒業生調査』の概要 ◆

本調査は、学生視点で、専門学校における「学び」「教育」の実態（成果や課題）を総合的に明らかにし、専門学校教育のさらなる質の向上に資する情報を各校や社会に発信することを目的に、2015年から一般社団法人大阪府専修学校各種学校連合会と株式会社応用社会心理学研究所の共同企画により全国で実施されています。専門学校の卒業予定者を対象とした全国共通指標による大規模調査としては他に例がなく、画期的な取り組みとして注目されています。

株式会社応用社会心理学研究所の20年以上のキャリア教育研究（13歳のハローワーク「しごと観育成」研究会など）で明らかになった知見が盛り込まれており、専門学校教育の今後の意義や成果を社会に発信するとともに、今後の質向上にむけた施策を検討する際の数少ない貴重なエビデンスとして今後活用が期待されています。

なお、一般社団法人大阪府専修学校各種学校連合会と株式会社応用社会心理学研究所は、専門学校を対象とした共同調査として、2009年度より『全国専門学校共同入学者調査』も実施しています。

本件に関するお問い合わせ先

■ 企画事務局 : 一般社団法人 大阪府専修学校各種学校連合会

担当：勝間
〒534-0026 大阪市都島区網島町6-20 大阪府私学教育文化会館103号室
TEL：06-6352-0048 FAX：06-6352-7553
mail：info@daisenkaku.or.jp URL：http://daisenkaku.or.jp

■ 調査データについて : 株式会社 応用社会心理学研究所（アспект）

担当：古谷（ふるや）
〒540-0031 大阪市中央区北浜東1-8 北浜東森田ビル5F
TEL：06-6941-2171 FAX：06-6941-2081
mail：o-senkaku@aspect-net.co.jp URL：http://www.aspect-net.co.jp

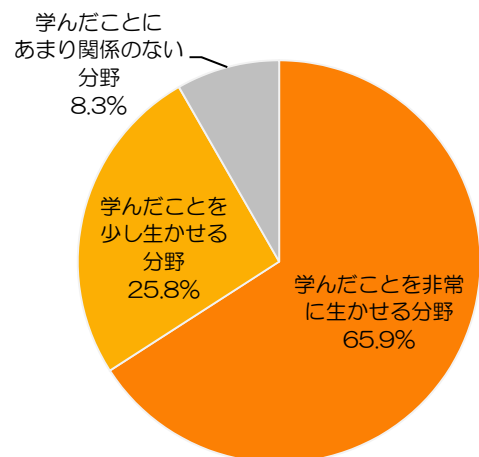
卒業後、就職者の9割以上が「専門学校で学んだことを生かせる」就職先に決定。

- ・卒業後の進路について「就職する」と回答した人は、およそ83%。※調査時点での結果
- ・「就職する」人のうち、「（学んだことを非常に生かせる分野に）就職する」と「（学んだことを少し生かせる分野に）就職する」を合わせると9割以上になり、ほとんどが専門学校で学んだ専門的な知識や技術を生かせる就職ができています。
- ・また、「就職する」人の雇用形態は、90%が正社員である。

■「就職する」人の就職分野【単一回答】

	人数	%
学んだことを非常に生かせる分野	1443	65.9
学んだことを少し生かせる分野	565	25.8
学んだことにあまり関係のない分野	182	8.3
全体	2189	100.0

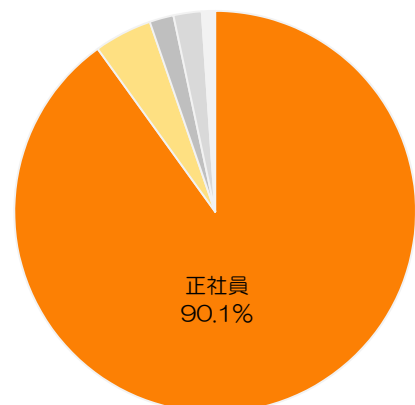
※卒業後の進路が「就職する」と回答した人限定



■「就職する」人の雇用形態【単一回答】

	人数	%
正社員	1972	90.1
契約社員	102	4.7
アルバイト	42	1.9
その他	50	2.3
不明	23	1.1
全体	2189	100.0

※卒業後の進路が「就職する」と回答した人限定



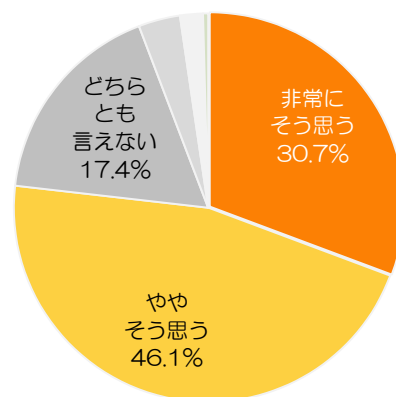
※5%未満は非表示

卒業生の8割近くが「専門学校に入学したことによって成長できた」と回答。

- 「本校（卒業校）に入学したことによって成長した」という項目に対して、「非常にそう思う」「ややそう思う」を合わせると77%になり、成長を実感する卒業生が多いことがうかがえる。
- 同様に「本校（卒業校）での学生生活は充実していた」に対しては、72%が肯定的な回答をしている。学生生活面でも満足している学生が多いことがうかがえる。

■ 学生生活評価：本校（卒業校）に入学したことによって成長した [単一回答]

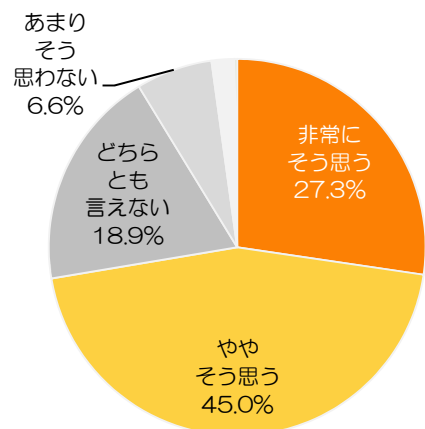
	人数	%
非常にそう思う	813	30.7
ややそう思う	1222	46.1
どちらとも言えない	461	17.4
あまりそう思わない	92	3.5
まったくそう思わない	51	1.9
不明	11	0.4
全体	2649	100.0



※5%未満は非表示

■ 学生生活評価：本校（卒業校）での学生生活は充実していた [単一回答]

	人数	%
非常にそう思う	724	27.3
ややそう思う	1192	45.0
どちらとも言えない	501	18.9
あまりそう思わない	174	6.6
まったくそう思わない	52	2.0
不明	6	0.2
全体	2649	100.0



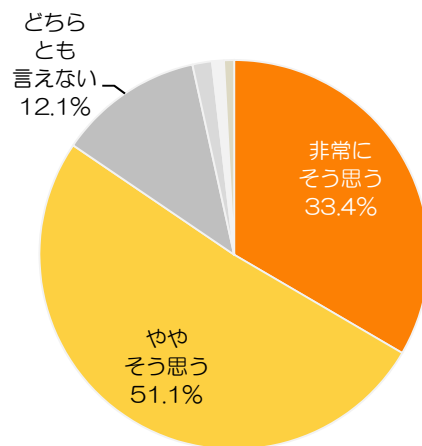
※5%未満は非表示

**「専門知識や技術」のみならず、
「職業人としての姿勢や考え方」など、職業意識が身についている。**

- 「本校（卒業校）に入学して身につけたこと」という設問に対して、「専門知識や技術」については「非常にそう思う」「ややそう思う」を合わせると、85%が積極的な回答をしている。
- 次に「職業人としての姿勢や考え方」も74%が身についたと回答しており、専門の知識やスキルのみならず、社会人として必要な意識面でも成長を実感している人が多い。

■本校（卒業校）に入学して身についたと思うこと：専門知識や技術 [単一回答]

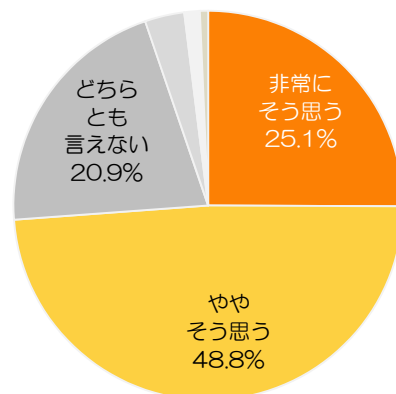
	人数	%
非常にそう思う	885	33.4
ややそう思う	1353	51.1
どちらとも言えない	319	12.1
あまりそう思わない	43	1.6
まったくそう思わない	26	1.0
不明	22	0.8
全体	2649	100.0



※5%未満は非表示

■本校（卒業校）に入学して身についたと思うこと：職業人としての姿勢や考え方 [単一回答]

	人数	%
非常にそう思う	664	25.1
ややそう思う	1292	48.8
どちらとも言えない	554	20.9
あまりそう思わない	87	3.3
まったくそう思わない	34	1.3
不明	18	0.7
全体	2649	100.0



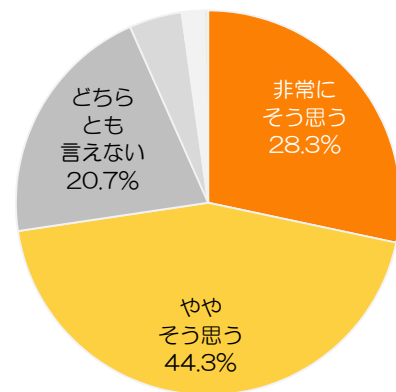
※5%未満は非表示

7割以上が「先生は教育・指導に熱意を持っていた」と評価。

- ・「先生は教育・指導に熱意を持っていた」という項目について、「非常にそう思う」「ややそう思う」を合わせると73%。
- ・また「先生が親しみやすかった」についても、8割近くが好意的に回答。先生の親近感、教育に対する熱意ともに高く評価している人が多い。

■本校（卒業校）の教育について：先生は教育・指導に熱意を持っていた【単一回答】

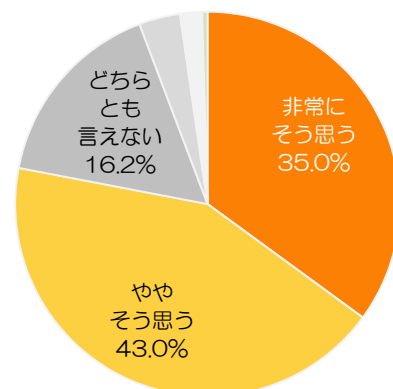
	人数	%
非常にそう思う	751	28.3
ややそう思う	1174	44.3
どちらとも言えない	549	20.7
あまりそう思わない	118	4.4
まったくそう思わない	49	1.9
不明	9	0.3
全体	2649	100.0



※5%未満は非表示

■本校（卒業校）の教育について：先生が親しみやすかった【単一回答】

	人数	%
非常にそう思う	928	35.0
ややそう思う	1138	43.0
どちらとも言えない	430	16.2
あまりそう思わない	92	3.5
まったくそう思わない	49	1.8
不明	12	0.5
全体	2649	100.0



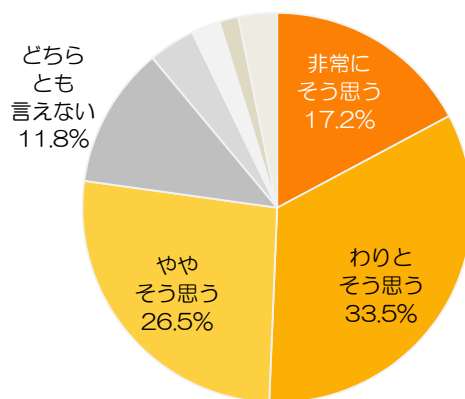
※5%未満は非表示

母校に対するロイヤルティは卒業後も高く、
 8割近くが「総合的に評価して、良い学校だ」、
 7割以上が「他の人にも勧めたい」。

- ・「総合的に評価して、良い学校だ」と思っていた人は、「非常にそう思う」「わりとそう思う」「ややそう思う」という積極的な評価を合計すると、77%になっている。
- ・また、「この分野に興味を持つ人がいれば、卒業校を勧めたい」との回答も73%にのぼり、母校に対するロイヤルティの高さがうかがえる。

■ 卒業校評価：総合的に評価して、良い学校だ [単一回答]

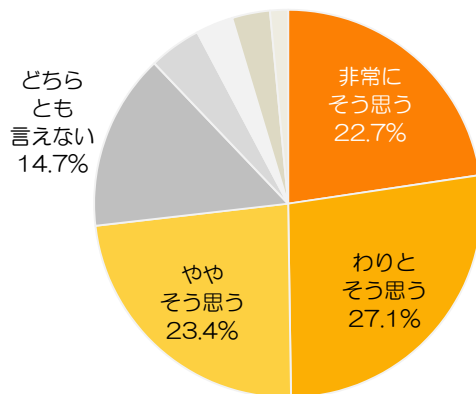
	人	%
非常にそう思う	456	17.2
わりとそう思う	886	33.5
ややそう思う	703	26.5
どちらとも言えない	311	11.8
ややそう思わない	102	3.9
あまりそう思わない	64	2.4
まったくそう思わない	42	1.6
不明	85	3.2
全体	2649	100.0



※5%未満は非表示

■ 卒業校評価：この分野に興味を持つ人がいれば、本校（卒業校）を勧めたい [単一回答]

	人数	%
非常にそう思う	600	22.7
わりとそう思う	718	27.1
ややそう思う	620	23.4
どちらとも言えない	390	14.7
ややそう思わない	115	4.4
あまりそう思わない	82	3.1
まったくそう思わない	84	3.2
不明	40	1.5
全体	2649	100.0



※5%未満は非表示